



朝九小だより

朝霞市立朝霞第九小学校

令和7年 5月 30日(金)

6月号 児童数 411名

TEL: 048-466-4481

<http://www.asakadai9shou.city-asaka.ed.jp>

【学校教育目標】

「心豊かでたくましい人間の育成」

すすんで学ぶ子

思いやりのある子

たくましい子

【めざす学校像】「元気なあいさつと明るい笑顔で輝きのある学校」



「友達を大切にしよう！」 ～みんな仲良く楽しい学校に～



校長 小林 美加

新しい学年がスタートして2ヶ月が過ぎました。入学した1年生も6年生をはじめ、上級生が優しく声を掛けてくれ、少しずつ学校の様子が分かって楽しそうに過ごしています。朝も門前で立っていると、元気よく「おはようございます！」と気持ちの良い挨拶をする子供達がたくさんいます。5月には、6年生が栃木県日光市へ修学旅行に行き、「九小の顔」として、最高学年にふさわしい行動を見せてくれ、楽しく、多くの思い出をお土産に、全員が笑顔で戻ってくることができました。4年生の音楽集会での発表、クリーンセンター見学、3年生の社会科での学区探検、2年生の生活科でのまち探検等々も行われ、子供達はそれぞれの活動を通して、友達と一緒に学びを深めていました。新体力テストでは、友達と励まし合いながら、一人一人が自分の記録を伸ばすことができるよう一生懸命に頑張る姿が見られました。また、若葉班活動もスタートし、色リーダー(赤組6年1組新井さん、青組6年2組内田さん)の紹介を行いました。異年齢集団での活動を通して、全校児童が交流を深めることと、各学年の立場や役割を理解し、全校児童が助け合い、協力して活動しようとする力を育てることが目的です。この活動を通して、九小の子供達がもっと仲良くなって、学年を超えて友達になり、声を掛け合ったり、助け合ったりすることができるような、みんな仲良く楽しい学校になってほしいと思います。そこで、6月の全校朝会では「ともだちや(内田麟太郎 作・降矢なな 絵)」という絵本を通して、本当の友達について考えてもらいます。「ともだちや」と書いたのぼりを持ったキツネが、友達一時間百円、友達二時間二百円と声をかけて歩きます。クマに頼まれて、イチゴと一緒に食べ、二百円をもらいますが、おなか痛くて嬉しくありません。次にオオカミに呼ばれ、ランプの相手になり、お代を払ってもらおうとすると、オオカミに「それが本当の友達か。」と怒られてしまいます。「ともだちや」として呼んだのではなく「キツネ」を友達として呼んだと言われ、キツネは嬉しくなり、今度は、何時間でもただ毎日でもただとスキップしながら帰っていったという内容です。

ご家庭でも、「本当の友達」について子供達と一緒に話し合っただけであれば幸いです。

さて、6月7日には、学校公開日や引渡し訓練もありますので、ぜひ、九小まで足をお運びいただき、子供達の頑張りや日頃取り組んだ作品等もご覧ください。校内硬筆展も開催しておりますので、皆様のお越しを心からお待ちしております。

今後も、地域や保護者の皆様と学校が「一つのチーム」となり子供達にとって一番の応援団になればと思いますので、引き続きあたたかいご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



5月20日、21日に開催されたパラクライミングW杯ソルトレイクシティ(アメリカ)大会に5年1組担任の高野教諭が日本代表として出場し、見事金メダルを獲得し三連覇しました。保護者の皆様には、選手派遣にあたりご理解・ご協力をいただきありがとうございました。